

筑北村の人口

総人口	5,299人
男	2,582人
女	2,717人
戸数	1,968戸

(平成24年4月30日現在)

平成24年度予算の状況

一般会計は、38億9,320万円

〔一般会計〕

平成24年度の一般会計当初予算は、歳入歳出総額が38億9,320万円、前年度当初予算に比べると、3億1,820万円減（マイナス7.6%）となりました。

《歳入》

村税については住民税で扶養控除廃止や法人税割の増などにより23年度よりも1,731万円増を見込みました。一方で固定資産税は、3年に一度の評価替えの結果を反映し、1,006万5千円減額計上しています。

村の歳入の大部分を占める普通交付税は、24年度22億5,900万円を見込みました。また、国庫支出金及び県支出金は、合併後に開始した大型補助事業が5年間の計画年度を終了したことにより大幅な減額となっています。

地方債は、昨年度よりも570万円少ない4億4,200万円を予定しています。

歳入全体のうち、村税などの自主財源は、17.8%と低く、依然として歳入の多くを普通交付税や、国・県からの補助金、地方債などに依存している状況です。

《歳出》

今年度の予算は、村政の重要課題解決に向けた取り組みに対して重点的に予算配分しました。「人口減ストップと人口増加対策」という喫緊の課題に対する施策として、定住促進、空き家活用に関する事業に1,716万円、村営住宅の建設事業に6,100万円を計上しています。

また、子育て支援の充実の面で、福祉医療給付費の対象範囲を高校生まで拡大し、医療費の無料化による子育ての負担軽減を図るため関連予算9,630万円を計上しました。

以下、目的別、性質別に平成24年度の一般会計を概観します。

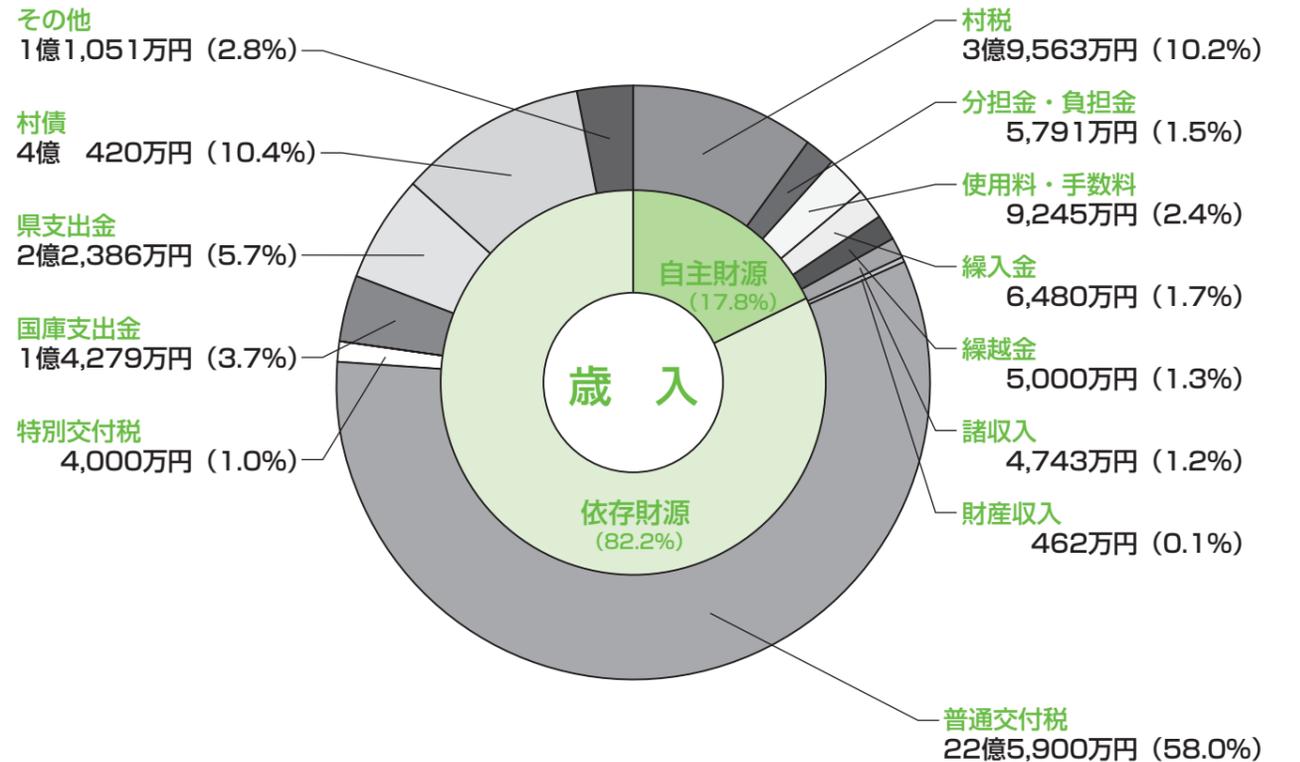
①目的別

今年度の予算を目的別にみると、前年度に比べて「商工費」と「土木費」、「消防費」で前年度を上回る予算となっています。「商工費」には、今年度、住宅リフォーム補助金300万円、交流施設（碧館）耐震改修工事1億2,360万4千円などが主な増加要因です。「土木費」では、村営住宅建設事業に

平成24年度 目的別予算と主要施策

項目	予算額	構成比	主要な施策
1 議会費	6,433万円	1.7%	
2 総務費	5億1,052万円	13.1%	定住促進助成金1,590万円 筑北Webツーリズム事業474万円 協働事業支援金350万円 本城総合支所修繕工事738万円
3 民生費	8億5,857万円	22.1%	結婚推進事業196万円 地域包括支援センター事業333万円 地域活性化交付金(NPO等支援)事業809万円 敬老会・地区敬老会補助184万円 障害者扶助1億5,682万円 福祉医療給付3,555万円 子ども手当6,536万円
4 衛生費	4億6,573万円	12.0%	母子保健共同事業117万円 健康館管理費501万円
5 農林水産業費	2億9,597万円	7.6%	鳥獣被害対策支援事業328万円 有害鳥獣駆除委託357万円 農業体質強化基盤整備事業1,953万円 林道事業672万円 農山漁村活性化事業1,070万円 松くい虫対策・松枯損木伐採委託1,714万円
6 商工費	2億1,868万円	5.5%	商工業指導事業補助461万円 地域資源(トレッキングコース等)整備事業233万円 交流施設改修事業1億2,360万円 住宅リフォーム等補助300万円
7 土木費	2億5,453万円	6.5%	道路維持工事2,300万円 道路新設改良工事6,240万円 橋梁長寿命化計画作成361万円 村営住宅建設事業6,100万円
8 消防費	1億3,897万円	3.6%	広域消防等負担金8,382万円 防災費(地域防災計画作成、ハザードマップ作成、防災備蓄倉庫設置等)1,475万円 防犯灯新設64万円
9 教育費	3億5,219万円	9.0%	空校舎等有効活用調査131万円 本城グラウンドバックネット改修事業1,164万円 やすらぎスポーツ広場グラウンド改修547万円
10 災害復旧費	1万円	0.0%	
11 公債費	6億2,230万円	16.0%	償還元金5億6,416万円 償還利子5,689万円
12 諸支出金	6,140万円	1.6%	財政調整基金130万円 地域振興基金6,000万円
13 予備費	5,000万円	1.3%	
計	38億9,320万円	100%	※表示にあたって、各予算額の千円以下は調整してあります。

【歳入】 38億9,320万円





《簡易水道事業特別会計》
坂井地域境無橋の添架水道管更新工事のための予算として1,130万円を計上し、より良質で安定した水道水の供給に努めます。

《冠着温泉施設特別会計》
平成24年度当初予算は、昨年度の当初予算に比べて1,307万円余りの増となっていますが、燃料代の高騰や、施設のメンテナンス体制の見直しなど通常業務、施設維持管理に係る部分での増が主な要因です。

《差切峡温泉施設特別会計》
昨年度より長寿の里づくりの拠点として業務形態を変更しています。今年度は、利用していただく方、それを支えるサポートの方の身体への負担軽減を図るため、テーブル、椅子など設備の充実を図ります。(関連予算169万1千円)

平成24年度 筑北村一般会計・特別会計予算総括表

区 分	平成24年度 予 算 額	前年度比	一般会計からの 繰 入 金	
一 般 会 計	38億9,320万円	△ 7.6%	-	
特 別 会 計	バ ス 事 業	2,280万円	△ 0.2%	1,977万円
	国 民 健 康 保 険	7億2,347万円	2.6%	4,223万円
	国 民 健 康 保 険 診 療 所	6,963万円	1.6%	1,891万円
	後 期 高 齢 者 医 療	6,207万円	△ 2.3%	2,247万円
	介 護 保 険 事 業	6億3,344万円	2.2%	9,430万円
	宅 地 造 成 事 業	744万円	△ 56.1%	273万円
	と くら 温 泉 施 設	1億4,167万円	△ 1.2%	2,697万円
	差 切 峡 温 泉 施 設	2,936万円	△ 29.4%	1,762万円
	冠 着 温 泉 施 設	1億1,297万円	13.1%	3,597万円
	簡 易 水 道 事 業	2億257万円	3.4%	8,929万円
	集 落 排 水 事 業	1億7,991万円	△ 10.3%	1億1,895万円
	合 併 浄 化 槽 事 業	6,875万円	△ 3.8%	3,939万円
合 計	61億4,728万円	△ 4.9%		

※表示にあたって、各予算額の千円以下は調整してあります。

② 性質別
歳出予算を人件費や物件費など性質別で分類してみると、予算全体に占める割合の大きい順に、「人件費」、「物件費」、「公債費」、「繰出金」となっています。この中で、人件費は、昨年度

6,100万円、橋りょう長寿命化計画作成費に361万2千円などが新規のものです。「消防費」では、地域防災計画の見直し、ハザードマップの作成、防災備蓄倉庫の設置等に1,475万円を計上しました。他の項目のうち、総務費では、定住促進助成金1,590万円、筑北Webツールリズム事業473万6千円など新規事業を計上しました。農林水産業費には、鳥獣被害対策・有害鳥獣駆除委託を合わせ、684万6千円を計上する一方、近年被害が拡大している松枯れ対策として1,713万9千円を計上しました。

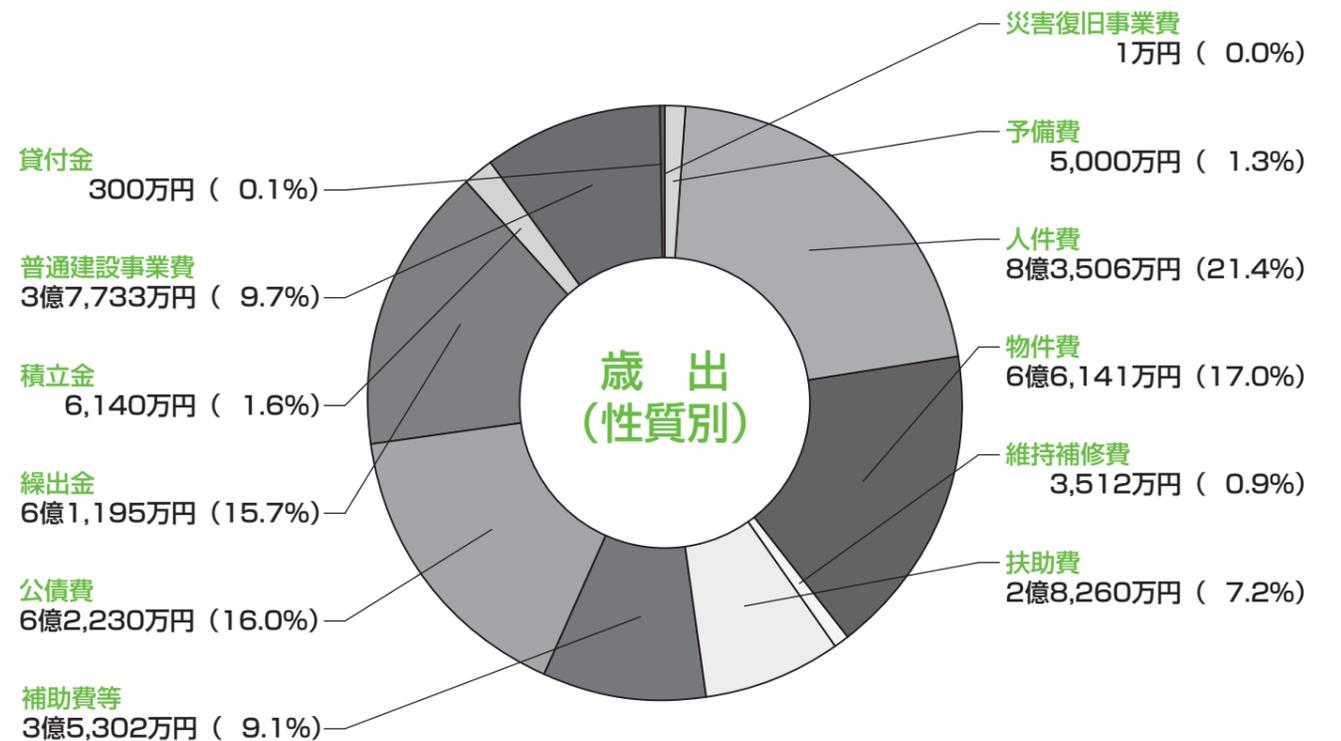
《とくら温泉施設特別会計》
通常の予算に加え、現在の施設が開館15周年を迎えることからその記念イベントの予算を50万円計上しています。

【特別会計】(主なもの)
《国民健康保険特別会計》
保険者が健康診断を行う(特定健診)の予算として492万5千円を計上するとともに、国民健康保険加入者の人間ドック受診補助として257万5千円を計上しています。

昨年度に比べて増加しているのは、「扶助費」と「普通建設事業費」ですが、扶助費は、介護給付費や福祉医療給付費などで、1.9ポイント増の2億8,260万1千円、普通建設事業費については、村営住宅の建設、交流施設の改修工事等を計上した結果、7.8ポイント増の3億7,733万円となりました。

に比べ2.9ポイント減の8億3,505万7千円(2,508万3千円の減)、公債費は、前年比で20.4ポイント減の6億2,230万円となっています。

【歳出】 38億9,320万円



< 財務諸表 2：行政コスト計算書 >

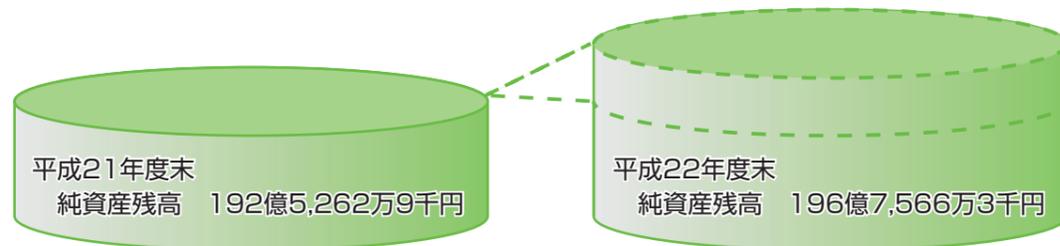
【経常費用】	35 億 4,075 万 1 千円
うち人にかかる費用 (人件費)	9 億 6,526 万円
うち物にかかる費用 (物件費、維持補修費、減価償却費など)	12 億 6,552 万円
うち業務関連費用 (公債費利払分)	7,059 万 2 千円
うち移転支的な費用 (他会計への繰出や各種補助金など)	12 億 3,937 万 9 千円
【経常収益】	1 億 7,452 万 2 千円
うち業務収益 (使用料・手数料等)	1 億 1,039 万円
うち業務関連収益	6,413 千円
純経常行政コスト (経常費用ー経常収益)	33 億 6,622 万 8 千円

一年間の行政サービスのうち、人的サービスや福祉サービスなど資産の形成につながらない経常的なサービスに伴う経費(経常費用)とその行政サービスの直接の対価として得られた使用料、手数料等経常収益の状況を表しています。

村民一人当たりの純経常行政コスト 62 万 9 千円

< 財務諸表 3：純資産変動計算書 >

当期変動額：4 億 2,303 万 3 千円



その年度における純資産(貸借対照表上では、資産と負債の差額)の増減を表しています。

村民一人当たりの純資産残高 367 万 5 千円

< 財務諸表 4：資金収支計算書 >

経常的収支	(経常的な業務に要する費用と税収や経常業務収益に関する収支)	14 億 377 万 9 千円①
資本的収支	(道路や建物など固定資産の形成や基金積立に要する費用と固定資産の売却や基金の取崩しによる収入に関する収支)	△ 10 億 6,476 万 5 千円②
財務的収支	(地方債の償還と利子の支払い等に要する費用と地方債の発行等による収入に関する収支)	△ 3 億 2,058 万 5 千円③
当期資金収支額 (①+②+③)		1,842 万 9 千円

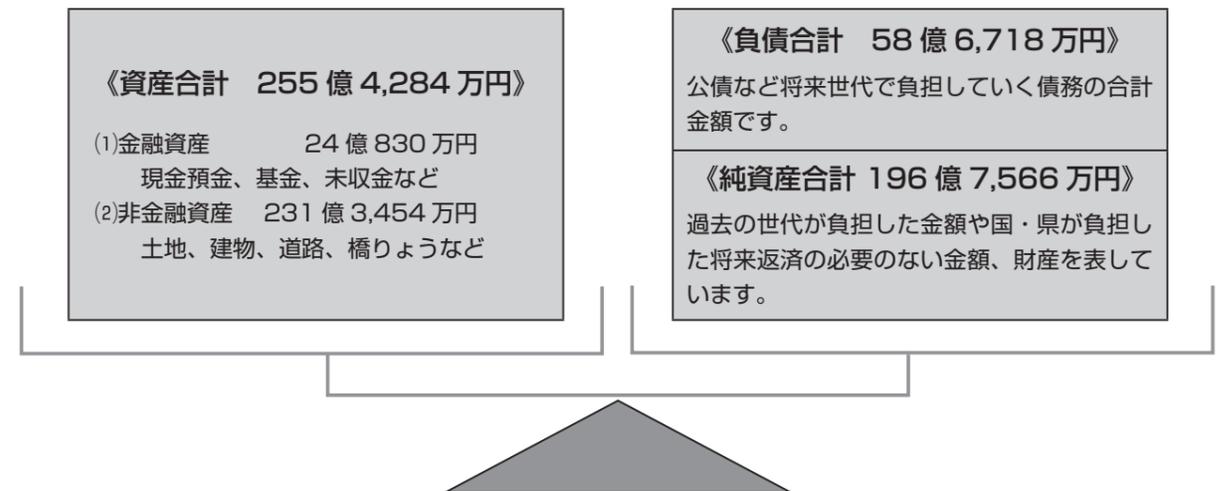
◇新地方公会計制度に基づき普通会計の財務4表を作成

従来の地方公共団体の会計制度は、予算に対してどのような歳入や歳出があったのか、資金の流れに注目した「現金主義・単式簿記」により行われてきました。

この会計制度は、これからも継続されていきますが、一方でこの会計制度では説明しきれない項目(資産、負債の蓄積状況や現金の支出を伴わない減価償却費を含めた行政活動に伴うコストの情報、将来負担すべき費用など)があります。

そこで、筑北村では、「発生主義・複式簿記」の企業会計的な手法を取り入れた新地方公会計制度に基づき、平成22年度決算については、まず普通会計(一般会計とバス事業特別会計)に係る財務4表の作成と公表を行うこととしました。(※財務諸表の詳細については、村のホームページで公表しております。)

< 財務諸表 1：貸借対照表 >



平成22年度末時点で保有する資産と、その資産がどのような財源で賄ってきたかを表しています。村民一人当たりに換算すると、次の通りです。

村民一人当たりの資産 477 万 1 千円
 村民一人当たりの負債 109 万 6 千円
 村民一人当たりの純資産 367 万 5 千円 (資産と負債の差額)

(村民一人当たりの金額は、H23.3.31 時点での住民基本台帳人口：5,354 人で計算しています。以下の項目についても同様です。)

§ 貸借対照表に見る財政状況

〔純資産比率(純資産/総資産×100)〕 77.0%

企業会計における自己資本比率に相当するものです。資産全体のうち、純資産がどの程度占めるのかを表しています。別の見方をすると、現在までの世代がすでに負担した資産の割合をみる指標で、この数値が高いほど将来世代への負担の先送りが少ないことになります。

●健康づくり推進員は、どなたがなっても不思議はないのですが、常会長がほとんど男性と決まってしまうのに対して、健康づくり推進員は女性のイメージがあつて、男性がなられたというのは年代の違いかと思いましたが、どうでしたか？

「常会で役員が回ってきたときに、たまたまうちには、自分が出ればいいのか（出てみよう）。」と思ひ、会議に出たところ、女性だけの会なの？と戸惑いました。会議がなかなか回っていかないので発言したら、自分が会長を引き受けることになつてしまいました。こんな研修会があることを全く知らず、とても勉強になりました。」

●PTAにはどちらが出ますか？ 「役員は男性・女性で振り分けられています。会長に女性がなつてもおかしくないと思うけど、たまたまだけPTA会報の写真を見たら、会長は全員男性でした。その中に女性がいた

●健康づくり推進員は、どなたがなっても不思議はないのですが、常会長がほとんど男性と決まってしまうのに対して、健康づくり推進員は女性のイメージがあつて、男性がなられたというのは年代の違いかと思いましたが、どうでしたか？

「習ったことを発表する機会が常会ではなかなかないので、自分のものにしなければならないので、研修でたばこの害を実感し、止めてよかった。」という考えにはなりませんが、人には押し付けられないです。余計ストレスになりますから。食育とかも気にはするけど、行動まではしない。」

●会社を休んで遊んでいるわけでもなし、結果的に会社のためにも良い効果が期待できると思ひます。今、子育てや介護のために国でいくつ、育児休暇等を取りなさい。と言つても、とる人は少ない状況です。会社の体質を変えることが必要です。」

●若い女性にも出してもらえよう、会議の問子供の面倒を見るような仕組みをつくることは可能だと思ひます。若い人に「役を受けて、会議に出ることは大変。」ではなく、「やってみたら、ためになつて楽しい！」と、ぜひアピールしていただけたらと思います。

区の会合 今日母さん

出番だよ

男女共同参画ってなに？

男女共同参画推進委員会

委員会では、地域活動における男女共同参画の推進を図るため、村の役職等への女性の登用率といった数値のみを問題とするのではなく、現在地域で活躍している女性（男性）を取り上げ紹介することにより、共同参画のあり方をみんなで考えていくということになりました。

「会社からは、今度役を受けてくるな。」と言われましたが、ならざるを得ないので、一応それは無理だと言ひます。共働きで家庭が成り立っているのに、別に何でもかんでもかみさんに押し付けることは、自分ではないようにしています。」

●最後に、女性にこうしてほしいとかありますか？ 「会議に若い人が出てこないよね。大半は年をめされた方で。」

●女性も、お父さんに任せておけばいい。という立場でやってきていましたから。しかし、今はもう、壁が取り払われて、自然体でやっている若い人が増えていっていると思ひます。

平成23年度筑北村協働事業支援金の実施結果について

地域の活力を生み出す協働事業や、発展性のある事業に対して、経費の一部を支援する「筑北村協働事業支援金」の平成23年度実施結果を公表します。



卓球練習による区民の健康増進並びに連携向上事業【向原分館】



中通集会施設修繕事業【中通常会】

団体名	事業名	事業内容	支援金額(円)
からたち倶楽部	保育園交流事業	坂北保育園の畑を利用して、園児とのサツマイモの栽培収穫	所要額は保育所費から支出
別所有害鳥獣対策有志の会	有害鳥獣対策事業	有害鳥獣対策として地域資源の竹木を活用した小型移動式イノシシ捕獲檻の作成	17,382
刈谷沢区	刈谷沢第一公民館大集会室床張り替え事業	区民の手による公民館の床の張り替え	100,000
中通常会	中通集会施設修繕事業	地域住民の手による中通農業生活改善センターの屋根の塗り替え	43,000
向原分館	卓球練習による区民の健康増進並びに連携向上事業	卓球の定期的な練習による、区民の運動不足の解消と連携向上を図るための備品（卓球台）の購入	42,610
夢パレット坂北自治会	地域イベント開催事業	多くの住民が参加し、活力を生み出せるイベントへと発展継続させていくための備品（冷蔵庫・テーブル）の購入	89,100
坂北農作業ヘルパー組合	胡麻栽培研修事業	先進地での講習会参加による胡麻栽培の推進	55,948
玉根常会	玉根常会集会施設の協働による環境整備事業（屋根塗装）	地域住民の手による玉根集会施設の屋根の塗り替え	91,745
安坂中村常会	安坂中村常会集会施設の協働による環境整備事業（屋根塗装）	地域住民の手による安坂中村集会施設の屋根の塗り替え	48,000
筑北村重ね煮研究会	重ね煮研究普及事業	重ね煮調理法の研究・開発のための耐熱鍋の購入と村民への広報活動	92,088
原常会	原地区防災対策事業	常会員の人命、家屋の安全確保のため、災害対応装備（ヘルメット・土のう袋等）の整備	100,000
原常会	原地区桜街道整備事業	村道原線（通称桜街道）の既存の桜木整備及び苗木の補植による環境整備と景観形成	98,880

新しい住宅関連補助金制度が始まりました

村民の方の住環境の整備、地域経済の活性化及び若者の定住促進を図るため、平成24年度から、住宅のリフォームや新増改築また住宅用地の取得などに対する新しい補助金制度を開始しました。この制度の期間は平成28年度までの5年間の計画です。

◎住宅リフォーム等補助金制度

○補助対象住宅・工事

村内にある住宅で、村内施工業者が行う工事費用が20万円以上のリフォーム工事

*浴室、台所トイレ等水まわりのリフォーム及び給湯器の設置、交換工事は工事費のみが対象です。

○補助金額

対象工事費の20%（1万円未満切り捨て）で上限額は15万円

○申請の方法

申請書に工事の見積書、工事箇所の写真、図面、村税

空き家情報登録制度（空き家バンク）のお知らせ

最近、村への移住希望者から、空き家を探しているというお問い合わせが増えていきます。一方で村内の空き家が増加し、家が傷むので誰かに住んでもらいたいという声も寄せられています。そこで村では人口増加対策として、「空き家情報登録制度」（空き家バンク）をスタートさせました。空き家を売りたいまたは貸したい所有者と、空き家に住みたい方に登録をしてもらい、村がその橋渡しを行っていきま

す。また、空き家活用事業として、空き家に残る家財整理のための補助制度も同時に開始しました。

登録申し込み・お問い合わせ先 村づくり推進室

電話66-2211

有害獣防除対策事業についてのお知らせ

有害獣防除対策のため、防護柵・ネット・電気牧柵等の防除対策用品をご購入される方に、

の納税証明書または納税状況閲覧同意書を添付して、産業課商工観光係へ提出

*工事中の14日前までに申請してください。村が行う補助金の交付決定前に着工した工事には補助金が交付されませんので、ご注意ください。

○お問い合わせ先 産業課商工観光係

電話67-2002

◎定住促進のための住宅・宅地等助成金制度

○助成対象者

次のいずれにも該当していることが必要です。

- ・村内定住のために、工事金額500万円以上の住宅を新築・増改築した方、もしくは2年以内に住宅の建築を行う見込みの住宅用地を取得した方、または中古住宅や中古住宅の宅地を取得した方

*平成24年4月1日以降に契約を締結したものが対象です

・村内定住の意思が認められ、

購入額の2分の1（但し、上限を30万円とする）を予算の範囲内で補助します。申請の要件については、次のとおりです。

- ・筑北村在住の農業者
- ・設置場所は筑北村内
- ・設置農地は、500㎡以上の農地で、現在耕作していること。

申請をご希望される方は、役場産業課までお問い合わせください。

お問い合わせ先

坂井総合支所

産業課 農政係 67-2002

平成24年度からの介護保険料

この度、筑北村の65歳以上の方（第1号被保険者）の介護保険料の見直しが行われました。

その結果、高齢者の増加、利用率の増加、地域内の介護施設利用状況等を考慮し、今年度から介護保険料を増額することとなりました。

介護保険制度は、高齢者の方にも、40歳以上の方にも保険料を負担いただき、社会全体で介

定住促進のための住宅・宅地等助成金

区分	助成額	上限額(万円)
住宅の新築・増改築	建築工事費の10分の1	新築 村内業者が施工 120 村外業者が施工 100
		増改築 村内業者が施工 70 村外業者が施工 50
新築用の住宅用地の取得	取得金額の3分の1	村分譲地 80 その他の宅 60
中古住宅の取得	取得金額の3分の1	100
中古住宅用地の取得	取得金額の3分の1	60

助成金の申請時点での年齢（申請者がご夫婦の場合はどちらかの年齢）が45歳未満の方

*現在筑北村に住居登録のある方、新たに転入される方どちらも対象になります。

・区や常会などの住民自治組織に加入して、地域の行事に積極的に参加する意思のある方

・市区町村税や市区町村に納入する使用料・負担金に未納のない方

○助成金額は、左表のとおりです。

○申請の方法 申請書に、区分ごとに定められた必要書類を添付して村づくり推進室へ提出してください。

*申請書と助成金交付要綱は村のホームページからダウンロードできます。

○お問い合わせ先

村づくり推進室

電話66-2211

*助成金の返還が生じる場合があります。



段階	対象者	年間保険料	月額
第1段階	生活保護受給者及び老齢福祉年金受給者で世帯全員が住民税非課税の方	28,200円	2,350円
第2段階	世帯全員が住民税非課税の方で、前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計額が80万円以下の方	28,200円	2,350円
第3段階	世帯全員が村民税非課税の方で第2段階に該当しない方	42,300円	3,525円
第4段階	世帯の誰かに村民税が課税されているが、本人は住民税非課税の方	56,400円	4,700円
第5段階	本人が住民税非課税で合計所得金額190万円未満の方	70,500円	5,875円
第6段階	本人が住民税非課税で合計所得金額190万円以上の方	84,600円	7,050円

【お問い合わせ】 住民福祉課 福祉係（電話66-2111）

小児メタボリックシンドロームを防ぐには(Ⅱ)



前号に続き、今回は家族の肥満度についてのお話です。
BMI (Body Mass Index=ボディ・マス・インデックス) という言葉を耳にされたことはありますか？

これは疫学調査に基づき、成人の肥満の判定として世界的に用いられている指標です。BMI が 22 という数字が最も病気になりにくいといわれ、BMI が 25 以上は肥満、18 以下はやせとなります。

成人の標準体重(kg)=身長(m)×身長(m)×22

では、お父さんお母さんご自分の BMI を計算してみましょう!!

BMI=体重(kg)/身長(m)/身長(m)



次に小児期の肥満度の算定についてですが、これにはいろいろな算出方法があり、国においても厚生労働省と文部科学省でも統一されてこなかったのが現状です。

成人と同じに BMI を用いない理由には、小児期には年齢に伴う身長、体重、そして体組成の変動があるため一律化できないことによります。

現在最もポピュラーに使用されるようになってるのが下記の方法となっています。

肥満度(%)=[実測体重(kg)-身長別標準体重※(kg)]/身長別標準体重(kg)×100

※身長別標準体重=a×実測身長(cm)-b 【下記の表よりaとbの係数を入れて算出】

例) 8歳男子、身長125cm、体重35kgの場合

まず、
身長別標準体重 = 0.592 × 125 - 48.804 = 25.196

次に
肥満度 = [35 - 25.196] / 25.196 × 100 = +38.91

判定結果
軽度肥満: +20%~+30% 未満
中等度肥満: +30%~+50% 未満
高度肥満: +50% 以上

やせ: -20% 以下
高度のやせ: -30% 以下

年齢	男子		年齢	女子	
	a	b		a	b
5	0.386	23.699	5	0.377	22.750
6	0.461	32.382	6	0.458	32.079
7	0.513	38.878	7	0.508	38.367
8	0.592	48.804	8	0.561	45.006
9	0.687	61.390	9	0.652	56.922
10	0.752	70.461	10	0.730	68.091
11	0.782	75.106	11	0.803	78.846
12	0.783	75.642	12	0.796	76.934
13	0.815	81.348	13	0.655	54.234
14	0.832	83.695	14	0.594	43.264
15	0.766	70.989	15	0.560	37.002
16	0.656	51.822	16	0.578	39.057
17	0.672	53.642	17	0.598	42.339

この8歳男子の判定結果は中等度肥満ということになります。

* 保育園・小学校では6月30日までに学校保健法等の施行規則の中で健康診断が行われます。
* 40歳以上の成人の方には特定健診が実施され、国民健康保険加入者には村での健診が5月23日から始まります。

1年に1度は必ず健康診断を受け、自分の家族の健康状態を確認しましょう!!
ご不明な点は住民福祉課健康づくり係までお気軽にご相談ください。

**ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチン
予防接種について**



国の「子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進事業」の延長に伴い、筑北村ではヒブワクチン・小児肺炎球菌の無料接種期間を平成25年3月31日まで延長します。

ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチンは、小児の細菌性髄膜炎、敗血症、肺炎などの重症感染症を予防するものです。(詳細は、村よりお配りしている「予防接種と子どもの健康」をご覧ください。)

これらの予防接種は、予防接種法に基づくものではないため、定期接種のように努力義務はありません。「予防接種と子どもの健康」に任意の予防接種についても説明されていますので、各予防接種の説明等をお読みいただき、希望される方は、問診票を住民福祉課窓口へ取りに来ていただき、各自医療機関に事前予約をしてお受けください。

なお、昨年度接種した方は、追加接種が必要な場合がありますので、接種間隔や回数等わからない場合は住民福祉課保健師(電話66-2111)までお問い合わせください。

平成24年度「乳がん・子宮がん・大腸がんの無料検診対象の方へ」

日本のがん検診受診率を50%にあげることが目標として、平成21年度から、一定の年齢の方々に対して「がん検診無料クーポン券」の配付を開始しました。

これにより、全国の市区町村で、子宮頸がん・乳がん・大腸がんの各検診が無料となります。

前年度(平成23年4月2日~平成24年4月1日)において以下の年齢に達した方が対象となります。

《子宮頸がん検診》の対象となる方

前年度に20歳・25歳・30歳・35歳・40歳になられた女性

《乳がん検診》の対象となる方

前年度に40歳・45歳・50歳・55歳・60歳になられた女性

《大腸がん検診》の対象となる方

前年度に40歳・45歳・50歳・55歳・60歳になられた男性及び女性

(40歳になられた女性の方の場合、子宮頸がん・乳がん・大腸がんのすべてが無料検診となります。)

同封の「検診手帳」の説明をお読みいただき、「がん検診無料クーポン券」を利用してあなたの健康を守るために、がん検診を受けましょう。

平成24年度自衛官募集案内

防衛省では、下記の予定で特別職国家公務員「自衛官等」の受付及び試験を実施します。

試験種目		応募資格	受付期間	試験日
自衛官候補生	男子	18歳以上27歳未満	年間を通じて受付 8月1日～9月7日	受付時にお知らせします
	女子			9月23日～26日の内 指定されたいずれか1日
一般曹候補生	男女	18歳以上27歳未満	8月1日～9月7日	1次:9月17日 2次:10月4日～11日
看護学生	男女	高卒(見込含)24歳未満	9月3日～10月1日	1次:10月20日 2次:11月17日・18日
航空学生	男女	高卒(見込含)21歳未満	8月1日～9月7日	1次:9月22日 2次:10月13日～18日 3次:11月10日～12月13日
防衛大学校 学生	推薦	(推薦は、学校長が推薦できる者)	9月3日～9月5日	9月29日・30日
	総合選抜		9月3日～9月5日	1次9月29日 2次10月20日・21日
	一般(前期)		9月3日～10月1日	1次11月10日・11日 2次12月11日～15日
	一般(後期)		25年1月23日～2月1日	1次25年3月2日 2次25年3月15日
防衛医科大学校 学生	男女	高卒(見込含)21歳未満	9月3日～10月1日	1次10月27日・28日 2次12月5日～7日
高等工科 学校生徒	推薦	中卒(見込含)17歳未満	11月1日～12月7日	25年1月12日～14日
	一般		11月1日～25年1月7日	1次25年1月19日 2次25年2月2日～5日

お問い合わせ先：自衛隊長野地方協力本部松本事務所・広報センター「信濃」
松本市深志 2-6-5 マルナカ深志ビル 1F 電話・FAX：0263-36-2787

松本広域連合消防職員採用資格試験（上級）

申込期間:平成24年6月6日(水)～6月10日(日)

来年4月に採用予定の松本広域連合消防職員(上級)の採用資格試験を次のとおり実施します。

◆募集内容

試験区分	採用予定人員	受験資格
上級 消防	若干名	昭和59年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた人で、大学卒業程度の学力を有する人

◆第1次試験(教養・適性・体力試験)

- 平成24年6月24日(日)
- 場所:教養試験 松本広域消防局・体力試験 松本市中央体育館(Mウイング)

◆受験申込

平成24年6月6日(水)から6月10日(日)までに、松本広域連合事務局(松本市役所大手事務所6階)へ、本人が直接、試験申込書を持参してください。土、日曜日にも受付を行います。

◆試験案内・申込用紙

松本広域連合事務局・消防局・各消防署、松本広域連合関係の市役所・役場にあります。
※郵送希望の人は、140円切手を貼付し、送付先の住所・氏名を記載した角2の返信用封筒を同封の上、赤字で「試験案内希望」と明記してお早めに次まで請求してください。

〒390-0874 松本市大手3丁目8番13号 松本市役所大手事務所6階
松本広域連合事務局総務課 (電話 0263-34-3250)

※試験案内はホームページでもご覧になれます。アドレス <http://www.m-kouiki.or.jp>

ため池に安全対策

村では、昨年11月に東山で発生した、漏水防止シートが張られたため池での事故を受けて、村内に18ヶ所あるシート張りの農業用ため池に脱出(救助)用のロープと浮輪を設置しました。シート張りのため池は、誤って転落するとつかまる場所がなく、表面に薄く堆積した土等で滑り、はい上がる事ができないことから、堤体部分に立てた支柱と水面に浮かべた浮輪をロープでつなぎ、万一転落した場合も浮輪につかまることで、溺れないようにしたものです。特に規模の大きい全面シート張りのため池については、複数の浮輪を設置し、浮輪どうしをロープでループ状につなぐことで、浮輪から離れた位置で転落してもロープを伝って浮輪の位置まで移動できるようにしました。今後は、シート張りのため池以外にも調査し、安全確保の図っていく予定です。



ため池・水路での水難事故防止について

例年全国各地で痛ましい水難事故が発生しています。農作業が盛んになる5月から9月にかけて、ため池や農業用水路は満水の状態となり、水の流れも速く危険です。施設の維持管理を実施する場合は、一人ではなく、必ず複数で実施するように心掛けてください。また、小さなお子さんにとつては特に危険な場所になります。

あぶない!

池の近くで遊ばない



- 子どもたちを守るため、次のことにご協力をお願いします。
- 子どもたちがため池や水路の近くで遊んでいるのを見かけたら、別の場所で遊ぶよう声をかけてください。
- 立入を禁止する看板やフェンスなどがある場所には、子どもたちを近づけないようにお願いします。
- 日頃からご家庭内で水路や池の近くでは絶対に遊ばないよう指導してください。

自動車税・軽自動車税は、5月31日(木)までに納めましょう

平成24年度の自動車税・軽自動車税の納期限は、5月31日です。必ず納期限までに納めましょう。自動車税・軽自動車税は、各年度の4月1日を基準として自動車・バイクを所有されている方に課税されますので、納税通知書によりお近くの金融機関等で納付してください。自動車の継続検査(車検)又は構造等変更検査を受けるときは、自動車税納税証明書が必要です。この納税証明書は納税通知書の領収書の横についていますので、納付が済みましたら自動車検査証と一緒に大切に保管してください。

ご不明な点、ご相談は次の連絡先までご連絡ください。

- ◆軽自動車税に関すること 筑北村総務課総務係 (電話66-2211) まで
- ◆自動車税に関すること 長野県松本地方事務所税務課 (電話40-1906) まで

筑北村議会だより

第39号

平成24年5月18日発行

編集 筑北村議会だより編集委員
〒399-7601
長野県東筑摩郡筑北村坂北 2187 番地
電話 0263-66-2211
FAX 0263-66-3656
ホームページ
http://www.vill.chikuhoku.lg.jp

本議会の映像は
筑北村ホームページから
ご覧になれます。

議会3月定例会

平成24年議会3月定例会が3月8日から19日までの12日間の会期で開催されました。

議決された議案

- ◆平成23年度筑北村一般会計補正予算（第5号）ほか特別会計補正予算12件
- ◆中信地域町村交通災害共済事務組合規約の変更について
- ◆筑北村暴力団排除条例の制定について
- ◆筑北村職員定数条例の一部を改正する条例について
- ◆筑北村議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について
- ◆筑北村特別職の職員で常勤の

もの等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について

- ◆筑北村一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例について
- ◆筑北村福祉医療費給付金条例の一部を改正する条例について
- ◆筑北村介護保険条例の一部を改正する条例について
- ◆筑北村営住宅管理条例の一部を改正する条例について
- ◆筑北村消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について
- ◆筑北村非常勤消防団員に係る退職報奨金の支給に関する条例の一部を改正する条例について
- ◆第一次筑北村総合計画後期基本計画の策定について
- ◆過疎地域自立促進計画の変更

陳情

- ☆最低制限価格の設定に関する陳情書（資料配布）
- ☆国土交通省第15号の履行に関する陳情書（資料配布）
- ☆耐震診断・耐震改修に関する陳情書（資料配布）
- ☆年金2.5%の削減の中止を求める陳情書（採択）
- ☆最低賃金の抜本改正と安定雇用の創出、中小企業支援策の拡充を求める意見書提出の陳情書（採択）
- ☆直轄事業の継続と適正な維持管理、地元建設業への支援を求める陳情書（採択）
- ☆国に対し、消費税増税反対の意見書を提出することを求める陳情書（継続審査）
- ☆県に対し、住宅リフォーム助成制度創設の意見書を提出することを求める陳情書（採択）

意見書

- 議員発議により陳情に対する件の意見書が採択され、関係機関に提出されました。
- ◇公的年金2.5%の引下げに反対する意見書
 - ◇最低賃金法の抜本改正と安定雇用の創出、中小企業支援策の拡充・強化を求める意見書
 - ◇直轄事業の継続と適正な維持管理、地元建設業への支援を求める意見書
 - ◇住宅リフォーム助成制度の創設を求める意見書

議会第1回臨時会

- ◆第1回臨時会が3月28日に会期1日で開催されました。
- ◆学校等統合問題検討特別委員会報告について（決定）



一般質問

村長の行政進捗について

宮下 隆文 議員

質問 村長は、チーム筑北村役場で、全員野球の精神で行政運営に当たりたいというが、役場職員がチームとして機能しているように見えない。どのようなチーム作りをしたのか。また、監督である村長の意図すること、選手である職員に理解されていないが、どのようになっているか。

村長 チームを作る要件は、目標の共有化、役割分担、行動力が必要で、予算編成での課長会議や、計画作りの委員会審議で目標は共有化できている。役割分担をお互いが理解しあい、考えて働く「考動」出来るチーム作りをしたい。

質問 弁舌さわやかに答弁するが、実際は違う。職員は村長に言われたから書いただけだったり、とても目標を共有出来

ているとはいいい難い面が多い。政策決定も、どこで誰がしたのか理解できないこともままあるが、その点はどのように考えているか。

村長 各委員会方式で政策決定をしている。合併前のように常会単位での説明は出来ない。その委員のみなさんが、周りの人にも情報を伝えていたか。

質問 委員の選び方にも問題がある。行政サイドで指名して委員を委嘱している方法から、地域からの推薦で行う方法に変えてもらいたい。また委員会にも十分議論する時間を与えて、委員なら誰でも説明できるようにしないと、村長の言うような説明は出来ない。反省してもらいたい。

村長 一つは村の考えを伝えたり、集落の考え方をもち帰る、村と地域とのツナギ役。もう一つは、まだ内部で議論を深める段階だが、区で一つのテーマに

絞って一緒にやろうというテーマが絞り込めたらやりたい。

質問 集落担当制については、細部の打ち合わせがこれからあるということ、各区の担当が何人かいる。配布物の中で大事なことを常会単位で説明してもらえ、地域の課題を一緒に考える体制を要望する。

有害鳥獣対策について

宮島 義次 議員

質問 有害鳥獣による今年度の農業での被害面積と被害額について伺う。

産業課長 今年度の被害面積は、水稲で4.1ha、畑は2.3ha。被害額は、2,200万円。被害面積は、被害額とも年々増えている。なお、ニホンジカは、長野県内で10万5千頭ほどが生息しており、安曇野市の人口9万人より多いと県は言っている。

質問 23年度に実施した広範囲をワイヤーメッシュの柵で囲う有害獣対策支援事業の成果と問題点、課題について伺う。

産業課長 今回坂北の百瀬地区と坂井の大野田地区で実施した。材料のワイヤーメッシュ柵は、国の補助で村が用意し、設置は地区の皆さんが行なった。広範囲を柵で囲うと、道路等の部分空き、有害獣が侵入するので、対策を考えなければならぬ。また、実施にあたって協議の中で、労力の関係で断念した地区もあったので、今後どんな方法があるのか検討したい。

質問 筑北、麻績、生坂の北部3村による共同のジビエ処理加工施設設置の考えはないか伺う。

村長 関係する猟友会の連携がどのような形で取れるか、また、安定的経営をするために一定の頭数の確保、作業担当者の安定的確保、販路の確保と拡大、経営リスクをどこが負うか等の要件が整うかも深く関係してくるが、現段階では見通しが立つ状況になっていない。従って北部3村で立ち上げる検討はしていない。



放射線量の測定について

質問 村は空間放射線量測定機器を購入したが、今後、測定を何箇所、どのような方法で行うか伺う。

住民福祉課長 昨年より本城小学校と坂北庁舎の2箇所を県が定点観測を行なっているのですが、それを補完する上で坂井小学校を予定している。このほか、各保育園での実施を考えている。測定は、最低でも月1回は行い、結果は村のホームページ、文字放送等で掲載したい。また観測方法は、地上高1メートルで行っているが、数値の状況を見ながら対応したい。

質問 学校給食の食材の測定を民間に委託する考えはないか伺う。

教育長 県教育委員会は、学校給食食材に対する保護者の不安を払拭、軽減のため、検体を送れば無料で検査する態勢を取っている。当教育委員会も24年度から保育園、小・中学校の食材を県へ送り検査する。民間委託は、県へ要望が多く、検査が十

分できない等状況が変った場合には民間委託も考えている。

総合計画の実施計画と予算について

山崎 広道 議員

質問 現在筑北村が抱える問題点は、人口増加対策、荒廃地対策、高齢者福祉の充実、子育て支援体制の整備等と考えられる。これらの事が、後期基本計画に盛り込まれた総合計画か伺う。

村長 後期基本計画として、
第1章 健康・福祉の充実
第2章 生活環境の向上
第3章 自然環境の保全
第4章 産業の振興
第5章 教育・文化の充実
第6章 住民参加・交流連携
第7章 行財政運営
以上、予算を計上して実施する。

平成24年度より村が実施する教育の在り方について

質問 子育て支援を充実させて人口増を目指す政策の一つとして

男女共同参画社会の村づくり

市川 厚夫 議員

質問 女性の参画状況は、議員区長、公民館長は0人、審議会や委員会は、他町村に比べ全体的に低い状況である。参画しやすい環境づくりを伺う。

住民福祉課長 選考の仕方を村として見直す必要があると考えている。家庭・地域・社会の中で、あらゆる分野において参画するという機運を醸成することが大事である。そうした中から女性の登用の土台作りを考えている。

質問 区長・常会長・分館長等は男性が務め、女性の意識も男性任せのきらいがある。適齢年齢の若者は村外に流出してしまいがちで、高齢社会の到来で役員選出が困難な状況である。子育ても終わり、活力ある女性が大勢いる。女性と男性が共にかかわった村づくりが大事だと思いが如何か。

住民福祉課長 男性・女性問わず参画することが大切だと考える。地域づくりの中でお互いが協力し合うところは協力すると

いう土台づくりが求められていると思う。今後啓発活動に努めていきたい。

質問 家庭生活における女性は光熱に係わる仕事を担っている。火災から身を守る方法を女性の立場で広くアピールできる効果がある。消防団へ入団を勧誘する考えがないか伺う。

総務課長 女性が入団することによって、高齢者宅への火災予防・保育園、小学校への訪問・日常的に火気の取り扱いが、女性の目線から予防啓発等消防意識の高揚が図られる。今後、女性消防団員の加入について努力したい。

質問 女性入団の取り掛かりを役場女性職員が積極的に参加して行政でサポートする必要がある。女性が参画する事によって消防団活動が更に元気になる。地区の自主防災組織の設立にも有効である。近所、隣組が助け合う関係作りを構築できると思いが如何か。

総務課長 村が今一番進めている地域の防災組織設立等に活躍してくれる部分もある。1人2人では入りづらい部分があり

て保育料の減額や無料化への実施を当初予算査定時に検討がなされたか、3園ある保育園をさらに充実運営するための検討推進委員会を実施したアンケート結果による総合計画を伺う。

村長 保育料の減額と保育園の統合問題は、アンケートを実施して今集計、分析中であるが、保育料の減免と働きながら子育てができる保育時間の延長希望である。今後予定している保育園の時間の運営と保育料問題については、教育委員会を中心に検討し、また議会にも相談したい。

質問 保育園の統合の件は教育委員会が対応すると答弁をされた。アンケート結果を踏まえて、今後の教育環境整備を教育委員会で実施願いたい。

教育委員会が実施する教育計画について

質問 保育園の巡回保育の「運動遊び」、「英語とともだち」の導入で、園児の成長の成果はどうか。小さい時から運動に親し

ループで入れるような方策がないか検討したい。

質問 男女が村づくり分野に共同参画して対等な構成員で男女の垣根をなくし、個人の個性を生かしながら活躍する環境が必要である。村長の所見を伺う。

村長 男女平等の大原則を踏まえ、消防団・各委員会等に極力女性を参加する機会を増やしたい。女性の力を発揮しながら、男女の力をタイアップした元気な村づくりを行い、活力ある地域にしたい。筑北村は男女共同参画の先進地であるといわれるような状態にしたい。

森林整備について

宮澤 信雄 議員

質問 水源の里となる森林整備を引き続きどのように進めていくか伺う。

村長 森林税が継続の方向なので、制度を生かして里山整備、森林の適正間伐を進め、健康な森をつくる事業を森林組合とタイアップし、森に育む良質な水源に結びつくよう取り組みをし

み、体力を付けることは大事であると考え。運動遊びや、英語とともだちの本年3園での実施状況とその成果についてどの様に教育委員会では考えているか。本年度の実施結果を検証した上で平成24年度の実施計画を伺う。

教育長 体力、運動能力の向上と豊かなスポーツライフの実現及びコミュニケーションづくり、脳の活性化の基礎を作るのがねらいで、各保育園で年11回実施した。保育園だけで終わってはいけないので小学校でも朝活動で平均台やマット運動を始めている。平成24年度は、県の運動プログラム普及事業へ申し込みをした。英語とともだちのねらいは、英語との触れ合いを通して、ゲームをしながら親しみを大切にと考え、3園で年7回の実施である。



ていきたい。

質問 山や森林の恩恵を受けている。山の日の制定など里山愛護への考えは如何か。

村長 里山を愛護、山の価値を認識し山に親しむ生活をお互いに心がけていくことは、子供のころから感受性を養っていくことが必要である。有害鳥獣から農作物を守り、水源を守るために個体数を減らしていくことにも取り組んでいく。森の日とか森の幸に感謝する集いについては検討していきたい。

質問 森林・里山整備ができる森の里親促進事業受け入れについて伺う。

村長 都会の皆さんに信州の里山に来て、里山の手入れをし、健康、健全な森を共通財産として慈しみながら、純粹に交流できる相手を選び輪を広げていきたいと考えている。

視した新しいプロジェクトを早く立ち上げたく、検討に入っている。一村一エネルギーについては、特に固定的な考え方はない。

質問 ほつとステイちくほく、農山村留學事業の取り組みの中で、森林・里山整備を体験学習に取り組み考えがあるか伺う。

村長 日常的な暮らしを体験する中に里山体験も入っている。農業と林業の複合的セラピーの体験コースも商品設計ができるポジションにあるので、体験メニューに入れ、商品化を進めていくのが今の検討段階である。

村の将来像について

質問 20年後、村の望ましい姿をどのように望んでいるか伺う。

村長 健康長寿で、生涯現役を貫ける現代における桃源郷をつくりたいのが理念である。20年後、現代における桃源郷は筑北村だと、住んでいる人が実感をし、来た人にも認めていただけるような村にしたいと思っている。20年後を話したが、村民益

ドクターヘリの臨時ヘリポートの建設について

田口 茂 議員

質問 松本広域消防局管内では、救急車による搬送が毎年多くなっており3月2日現在15,818件22年度より818件の増となっており、緊急医療体制の強化・災害時の医療緊急活動の充実が求められている。一刻を争う患者が多くなっている現在、ヘリポートの建設を要望すると共に、用地の選定には、90デシベル以上の騒音、送風があるので民家に支障のないよう配慮をお願いするが如何か。

村長 指摘のように緊急対応という面で、救急車による対応を超える緊急性のあるものに対して、ドクターヘリは素晴らしい機能を搭載した移動診察室のような装置を内蔵している。昨年の総合防災訓練の折に、麻績消防署からぜひ筑北村にヘリポートの設置を検討してほしいという話があった。麻績消防署管内のドクターヘリの要請件数は8件で、その内3件が筑北村とな

のために、日々の対応を重視する。

地籍調査について

久保田 義信 議員

質問 地籍調査は、合併前、旧坂北村で平成9年度から平成32年度の約20年間を目標に、明治時代の地租改正時に作成された公図、この公図が災害、道路改良等により現況と相違点が多い土地に関する情報を的確に把握し、地域の整備や保全を進めるために調査の促進と、地籍調査を筑北村全体、本城・坂井への対応について如何か。

村長 地籍調査は、土地取引や行政的施策を講じる上で、基礎的環境整備としては、大変重要な分野だと認識している。調査の実施状況を見ると、時間と費用も要する事業であって、未実施地域については、長期的観点から計画的にどのように対応するか、今後の基本方針を十分検討したい。

質問 平成23年度は14区、上手方の一筆調査、屋外の杭打ち作

っている。現状は、サンライフおみの横にあるアスファルト式のヘリポートを使用している。村としては、必要性は認識しているが、適地を目下物色中であるので早く選定をし、ヘリポートを設置して、わが村の医療・災害面の緊急対応力を強化していきたい。

3月11日に発生した東日本大震災から丸1年になるが今後の復興支援のあり方について

質問 東日本大震災から一年になるが、筑北村は社協を通じて昨年4回、岩手県山田町、陸前高田にボランティアを派遣、職員が1回、筑北村が行ったボランティア活動はこれだけであるがその場限りの支援でよいのか。村民の中にも行動を起こしたいが切っ掛けがつかめず、今日まで過ごしてきたという人もたくさんいるのではないか、これから筑北村が東日本の復興支援、栄村の支援にどう関わっていくのか伺う。

村長 指摘のように今の段階では災害復興に対して、改めてボ

業で、昨年末以来平日、土日におよび、加えて震災により基準点の検証測量と職員は大変な作業である。未了の昭和町、六工、向原、七ツ松、中島、竹場等が未解決で、検証測量が保留となり、24年度は新地区には着手せず遅延地区の促進整理で、計画に添っての推進を要望する。

村道管理について

質問 旧分校線道路改良は、地元・村当局も悲願の道路整備が、総工事費800万円（補償費170万円）で、今年度中に完成し地元住民は感謝している。この道路改良の遅れた最大の原因は、官民境界の問題が大変難しい点であった。今後の課題としても官民境界を重視し、家屋を新築する場合、早期に官民境界を指導されたいが如何か。

建設課長 基本的には財産、村道管理は総務課の対応となる。松本市は建ぺい率が定められ、道路から2メートルを確保し建築許可としている。官民境界は、建設業者の用地立会い等要望、

ランテアを組織して派遣し、支援をするところまで取り組みはできていない。社協とも相談しながら具体的な対応ができるか検討していきたい。筑北村の職員が全員ボランティアに行き、住民が何を求めているのか、何をすべきか、肌で感じてくることは共鳴する。そうした体験をお互いに積むことが、これからの村づくりにも貴重な財産になっていくと考えるので可能性について前向きに検討したい。

ドクターヘリ出動時のヘリポートについて

柳澤 忠 議員

質問 ドクターヘリのヘリポートは、緊急病院という認識を持って頂きたいと麻績消防署が話していた。既に生坂村や麻績村にはヘリポートが設置されているが、筑北村には未だに確保されていない。坂井、坂北、本城の3地域に早急に設置すべきであるが如何か。

村長 箇所数については適地を含めて検討する。

申請により指導しているが、合併後も道路管理が終始徹底できない状況である。村道宮の前線、旧分校線は懸案の道路で、住民の協力を得て現在に至っている。今後は官民境界の立会いも踏まえ、住民に広報し事例を明記し、親切丁寧に説明しつつ、以後トランプルが生じないよう住民の利便性の面で建設課として対応したい。

質問 官民境界は、行政・住民の理解が必要で、将来に禍根を残さないよう指導されたい。今回の分校線は、住民検診レントゲン車、大型バスも運行可能となる。拡幅した道路に、家屋の軒先の雨水が落ちる事例は、この機会に是正を要望する。



質問 若者の声に、筑北地域には夜間診療が受けられる公共の医療機関がないので、不安と不便さを訴えている。安心安全な村づくりの基本に基づき、秋の総合防災訓練実施時までヘリポート設置を要望するが如何か。

村長 防災訓練に間に合うように取り組みたい。

新エネルギーの取り組みについて

質問 用水路などを活用した小水力発電が各地で行われている。村には小仁熊ダム、永井ダムや大沢ダムなどがある。小仁熊ダムの水で発電をして、やすらぎスポーツ広場の照明に活用したらと提案するが如何か。

建設課長 小仁熊ダムは、国土交通省などの許可、法の認可が必要であり、県として即出来るということが言えないとの回答である。

質問 さまざまな問題を一つ一つ解決して物事が達成できる。永井ダムや大沢ダムなど村には沢山の砂防ダムがある。村にと

人口増加対策について

前山 栄二 議員

つては最大の貴重な資源と宝である。今後、村の小水力発電の取り組みについて伺う。

映画ロケの誘致について

質問 県内には松本など7箇所に、映画やテレビドラマなどの撮影場所を紹介するフィルムコミッションがある。我が村には神社仏閣名所史跡、景勝地が沢山ある。このフィルムコミッションの団体に加入して、映画やテレビの撮影場所の誘致をしてはと提案するが如何か。

村長 「おひさま」効果ということもあり、村の自然風俗名所旧跡などが、映画などのロケ地として広く紹介される事は、村のPRになるので検討していく。フィルムコミッションのネットワークにも参加したので、今後連携を取りながら対応する。

24時間巡回型が創設される。当村の対応は如何か。

村長 新しい制度である24時間巡回型サービスが創設されるが、村の対応と今後の方針として、現在このサービスに対応する事業所が開設される予定はなく全体の需要が少ない。提供する業務範囲が広いので経営的に難しい。対応を要望する住民へは、緊急時に村なり社協が対応し、サービスの向上に努めたい。

村営住宅建設事業について

質問 若者定住と人口増加対策は、当村の最大の課題である。24年度予算に住宅建設費6,100万円が計上されている。今年度計画している村営住宅は、新しい感覚で若者に魅力のある住居、環境、設備を提供して、駅に近くJRの利用も織り込んだ計画を要望するが如何か。

村長 最近都市部の貸家でも新しく駅に近い所が埋まって、離れた所は空室の率が非常に高いと貸家組合のデータでも出ている。本年度建設の村営住宅は、

質問 村の人口は昨年の国勢調査によると5,172人で年平均88人減少していると言う。村の第一次総合計画後期基本計画で若者転出に歯止めをかけるために、七項目の施策が掲げられている。この項目の中で人口増加対策に一番効果が期待できる施策は何か伺う。

村長 即効性が期待出来るのは村営住宅の建設で若者の定住促進住宅の整備、子育て支援と学校教育の魅力ある内容を整える事で、これが車の両輪だと思っている。これ以上に効果の期待がもてるのは、この地域に魅力のある雇用先を創出する事だと思いが、今の環境ではなかなか難しいので、先に延べた二項をベースに生活基盤を構築していくと言う事が、現在の行政判断である。

質問 企業誘致の環境整備の検討、村内外の人脈を通じた支援組織、担当部署の確立、創業者起業者の支援制度の確立をしながら

ソーラーパネルを入れた省エネ住宅、信州の木材を使用した、ぬくもりのある若者から見ても魅力のある住宅を作り、若者定住人口増加に取り組んでいきたい。

中学校1・2年生の武道教育必修化について

質問 平成24年度より中学校1・2年生に武道教育が必修化される。今年度の方針を伺う。

教育長 平成24年度から中学校では、武道教育が必修化される。心と体の一体化、運動や健康、安全についての理解、日本の伝統文化に触れる機会の創出と位置付けている。中学校においては武道の中で柔道、剣道、相撲、弓道等がある。年間9時間の授業の中でどれかの武道を選択する。本城・坂北小学校では柔道を盛んに行っている。中学校でも柔道を第一に考慮し、中学校と今後相談し、剣道も選択肢として考えたい。今後先生方の異動もある中で、体育の先生とも相談して、2学期以降に備えたい。

から企業誘致を図ると言うのが、実現性があるのか伺う。

村長 東日本大震災以来、絆と言う事が改めて認識され、この絆を生かして、この地域出身で中央で事業を興して成功している方々が故郷のために、協力する人を探し出したり又、区長会議等で趣旨を説明して、実際に知人や血縁の人達より企業の紹介を頂ければその方に親書を差し上げて、協力的な回答を頂いた場合は、自らトップセールで、その可能性を探りたいと思っている。

質問 若者向け住宅二戸を建設する費用と、碧館の耐震工事費用併せて1億8,000万円強の予算計上は先送り出来ないか伺う。

村長 碧館の耐震工事の外観部分は良いが、山側部分の土圧を受け切れず耐震基準を満たしていないとの総合診断結果であり、診断不可の建物にお客を泊めて万一の事が生じた場合、保険適用が受けられず人身災害の賠償責任を負わされる事になるので、耐震工事は施工したい。住宅の件は新規に用地を確保するので

委員会報告

村内の福祉施設を視察

社会文教常任委員会副委員長 市川 厚夫

社会文教常任委員会では、2月21日に村内の福祉施設、社会就労センターと社協坂井支所「やすらぎ」坂北支所「あずまや」本所「ささざげ荘」の3施設を視察しました。

坂北の社会就労センターでは、施設の運営状況や作業現場の案内を、久保村所長より説明を受けました。本年1月現在の利用者は36名、平均年齢は58歳。また、取引額は平成20年度を境に不況の影響で減額傾向でしたが、23年度は、テレビドラマの「おひさま」効果、大震災による特需、新規受注等があり増額が見込まれるとのことでした。

次に、社協の視察では、宮入会長他職員の皆さんより説明を頂きました。その中でデイサービス事業は、日常生活上の支援が必要な要介護者を、送迎・食

はなく、現存の住宅用地を有効に活用し居住環境の整備が若者を受け入れる重要な要素と考えている。

農林業の6次産業化について

質問 開発公社が中心の村の特産品加工の状況を伺う。

村長 試作品評価はもう一息であるが、6次産業化は村づくりの大きな柱で、参加する住民の生涯現役で日常的な暮らしを支える仕組みを作っていきたい。

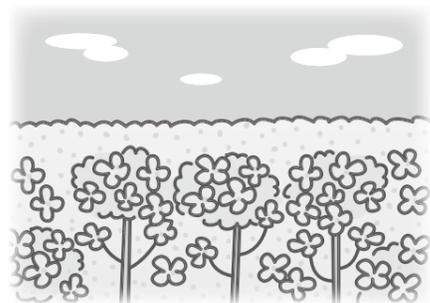
介護保険制度と第5期介護事業計画について

山崎 好弘 議員

質問 介護保険制度は平成12年度より始まり、12年が経過した。制度が無いと超高齢化社会は対応できない。当村の高齢化率は35・9%であり、平成31年度の高齢化率は、42%の予想である。介護保険料は3年に1回の改定で第4段階が4千5百円で2百円増となった。24年度より介護

事・入浴などの支援があります。施設に到着後は健康チェックを受け、看護師が体温・血圧測定・問診等を行い一日が始まります。入浴は、一般浴・リフト浴・特別浴がそれぞれ設置されています。また食事の献立は、社協の栄養士が立て調理師スタッフが手作りで個人の状況に合わせて調理し提供しています。そして、脳の活性化のために頭の体操や身体機能の維持向上に、柔軟体操、筋力アップなど無理しない範囲で行っていました。さらに利用者の皆さんは、リクレーションなどで一緒に楽しい一時を気楽に過ごすことができました。

今回の視察を終えて感じたことは、今後も高齢化社会で介護利用者は増える中、今、元気な方でも将来利用する可能性もありますので、気軽に施設見学に出かけてみたら如何でしょうか。施設利用者の皆さんが、童心に返って幸せそうな笑顔が印象的でした。最後に、社協の職員と施設で介護してくださる方々に感謝申し上げます。



ると共に、今後の筑北村学校等
 統合検討推進委員会、筑北村麻
 績村学校等統合検討会議の動向
 を的確に見極め、この問題に対
 する議会として責任ある判断を
 する考えです。

議会日誌

3月

- 5日 特別委員会・全員協議会
- 8日～19日 3月定例会
- 14日 特別委員会
- 16日・19日 全員協議会
- 16日 各中学校卒業式
- 17日 各小学校卒業式
- 20日 保護者及び住民と議会議員との懇談会
- 24日 各保育園卒園式
- 28日 第1回臨時会・全員協議会

4月

- 4日 各保育園入園式・全員協議会
- 5日 各小中学校入学式
- 12日 総務常任委員会
- 23日 建設産業常任委員会
- 23日 財務諸表研修会
- 25日 議会運営委員会

学校等統合問題検討
 特別委員会最終報告

委員長 山崎 好弘

筑北村議会では、今回の学校
 等統合問題について、調査研究
 する特別委員会の設置を、平成
 23年2月の議会臨時会において
 全会一致で決定致しました。本
 村議会の特別委員会は初めての
 設置です。

当委員会は、議長を除く11人
 の委員で構成し、同年2月22日
 に第1回の委員会を開催し、24
 年3月14日までの14ヶ月間、計
 17回の委員会を開催して、協議
 検討を重ねてきました。

その中で委員会では、教育委
 員会との懇談会を開催し、今回
 の上申書や追加提言書、そして
 0歳～15歳までの一貫した教育
 などについて説明を伺い検討し
 てきました。昨年10月には、村
 長にこの問題に対する今後の検
 討材料として中間報告書を提出
 し、委員会としての考え方を示
 しました。

また、関連として住民から要
 望がありました保護者等と議会

議員との懇談会を、議会主催で
 3月20日に実施し、今回の統合
 具体案について多くの村民の皆
 様方よりご意見を頂きました。

次に、今回示された統合具体
 案については、第17回の委員会
 で検討しました。当日、各委員
 より、筑北村の主導権による学
 校統合や、具体的な統合校案な
 ど様々な意見が出されました。

協議の結果、当委員会として
 は、全会一致で示された統合案
 には同意できない。そして修正
 案として、筑北村2校、麻績村
 1校とすること。修正案を麻績
 村が受け入れられない場合は、
 枠組みの再検討を要望する。更
 に、教育現場である教育委員会
 の意見を十分聞きながら進めて
 頂きたいことを、議長から村長
 に申し入れしました。

そして、この特別委員会の設
 置については、今回の統合具体
 案が示されたことに伴い、一定
 の結論が出されたとして、委員
 会の廃止を3月28日の第1回議
 会臨時会で決定しました。

終わりに、当委員会は調査研
 究機関であり、最終結論まで得
 ることはできませんが、議会は
 常に民意を反映する議決機関と
 して、村民への信頼が第一であ
 ることを付け加え、特別委員会
 の最終報告とします。

学校等統合に関する
 議会懇談会開催

副議長 宮島 義次

議会では、学校等統合に関す
 る保護者及び住民の皆様方と議
 会議員との懇談会を、3月20日
 坂北総合福祉センターで開催し
 ました。

懇談会の経過は、今回の学校
 等統合について、村が2月に開い
 た住民説明会の中で、保護者から
 議会議員との懇談会の開催を要
 望されました。そして統合具体
 案が村長より3月5日に示された
 ことを受け、最終決定機関である
 議会として、今回の統合案を中心
 に住民の皆様方と意見交換をす
 る中で、今後この問題に対する議
 会としての最終判断する材料の
 一つとして開催しました。



当日の参加者は、71名(本城
 46名・坂北15名・坂井10名)と
 大変大勢の皆様にお集まりを頂
 きました。その中で、統合案に
 ついて、村の教育委員会・学校
 に対して、また議会に対して活
 発な意見交換が生まれました。

そして、この統合案について
 議員個人ごとの考えを述べまし
 た。結果は、この案では同意出
 来ない意見が大半でした。

今回の懇談会で頂いた貴重な
 ご意見や、議会に対する住民皆
 様方の期待感を厳粛に受け止め

みんなで徹底しよう
 「三ない運動」



- 政治家は有権者に寄附を **贈らない!**
- 有権者は政治家に寄附を **求めない!**
- 政治家から有権者への寄附は **受け取らない!**

生涯学習指導者 新規登録のお願い

公民館では、村民の方・公民館講座や小中学校など各分野の学習要求に応えるため、あらゆる分野の指導者を募集しています。筑北村生涯学習活性化のため「これなら教えられる！」というものをお持ちの方はふるってご応募ください。また「あの人のあの技をみんなに広めたい」などふさわしい方がおられましたら推薦してください。

筑北村公民館

☎67-2064

連絡先



心の伝言板②④

遠い親戚より 近所さん

東日本大震災の復興から「防災」への備えや「絆」の大切さが全国的に意識化され、具体的に行動で示され始めています。当村でも、社会福祉協議会リーダーによる「支え合いサロン」、村初の総合防災訓練、各区による自主防災組織作り等、熱心な取り組みが始まりました。特に高齢化率の高い本村では心温かな「支え合い」を大事にしたいものです。ところで、

次のような時、あなたはどのようにしますか？

- ①一人暮らし・一人でのいる時の急な体の異常や大げなひどい目まい、過呼吸による異常な胸の痛みや動悸、脳貧血での卒倒、胃腸の激痛他階段、はしご、屋根からの転落、転倒による骨折等（自分でできるでしょうか？）
- ②確認を忘れての外出や旅行
 - ・長時間の煮物後のガスコンロの消し忘れ（火を小さくしたままの場合も）
 - ・電気こたつ、電気毛布のスイッチ切り忘れ（加熱での出火）
 - ・冬場の凍結防止忘れ（水道管破裂による出水）
 - （今さらしかたありません）
 - ・無事を祈りながらの不安旅行・遠方からの戻り点検等）

ご近所と大事にしたい心遣い

- ①老若男女家庭、それぞれの個性や人権を尊重して、誠意あるお付き合いをしていく。
- ②遠出や旅行で留守にする時、行き先・連絡先や帰着日等をどなたかに知らせて出る。
- ③配り物や回覧板等、一声かけて手渡し、対話を大事にする。
- ④高齢者のお宅へは、窓やカーテンの開閉、煙や臭い等、ご近所で気を遣い合う。等々

大切なご近所。ますます信頼関係を深め、強固な「絆」で結び合っていきたいものです。



子ども支援プロジェクト 「幼児家庭教育」に関する講演会

坂井公民館において、松本短期大学学長の山崎健治先生をお迎えして講演会が行われ、学校教育や家庭教育だけでなく、社会との関わりの大切さの観点からも語って下さいました。

現在は、多くの人々が心を病んでいる時代に生きている。福祉が進んだ事により、家族が無責任になってしまった。けれども福祉の施策が悪いのではない。老人達は、畳の上で死にたく、家族の温かい目の中で死にたいと思っている。



先生は長年カウンセリングもしてこられました

親子・家族が、保育施設や介護施設を通して、人がゆとりを

持ち家族の絆が深まるようになることが大切であり、幸せになるためには一人ひとり責任を持つたなくてはならない。生命をなげていく責任である。情をかけてもらえない子どもは、ある時期に歪んだ形になる。大切な事は、子どもとの深い愛情と信頼である。

テレビっ子（テレビに子守をされた子）は、テレビを見ていただけでは知識を得られず一方的に情報が与えられているだけで自分の意見や考えは言えない。テレビを見た後、親子で対話していくことで意見や知識を学んでいく。

子どもは家族のそばにいたいので、勉強部屋も一人にすると面白くない。子どもは見つめられながら学んでいくことが大切である。苦しさや悲しさ、辛さは家族によって慰められ癒されていく。そして、家族とは地域社会の単位である。現在は結婚出来ない人が増えているが、どこかで家庭や家族のない苦しみを乗り越えなくてはならない試練が来る。いわゆる原始的感情は興奮。いわゆる

快いと不快である。気質は興奮しやすいか、しにくいかは遺伝によるものだが、心地よさ（不快）が多いか少ないか、不快な感情で育ってしまうかで変わってくる。

知的な働きは、一歳前後に快が多いと新しい物事に関心を求めようとする。学校教育のみが学習を得る場所ではなく、家庭において心の安らぎやゆとりを得ていく事が大切である。

自立は育ちの環境による伸び悩みがあるが、欲求の段階の変化が起こることが大切である。生理的欲求の上に愛と所属の欲求（大切な子どもとして認められる）や承認欲求（自分が認められている）により、ほめられていく価値を感じられるよう、ダメなことばかりを押し付けるのではない。次に優越の欲求（人を大切にしていく）が生じる事により、合理的打算な社会の中でも自己実現しようとして自分で自分を作ろうとして付属の友達を得、自分達も参加していくこうとする。

生命の中には生きていく力があり修復していく力があるので

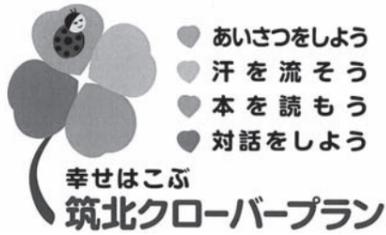
コラム

春眠暁を覚えず…と云われるこの時期に、なぜだか眠れない。正しく言うて寝ていないのだが熟睡が出来ていないのか、はたまた体内時計が狂って眠い時間がずれているのか。

睡眠の大切さを調べると『身体を休めるだけでなく、何よりも脳の疲れをとることにある。それ以外にも新陳代謝の促進やストレス解消にもなる。高等動物は睡眠を必要とする。』とある。

人生の三分の一を占める睡眠。眠る事が出来る事は本当に幸せな事だと痛感する。何とか気持ちの緊張をほぐして、快適な睡眠時間の確保に頑張りたい。 若葉

第38号の公民館報に掲載しました「筑北クローバープラン」のロゴマークが完成しました。このロゴマークは、クローバーの4つの葉に4つの行動がイメージできるように柔らかな動きのある形を採用しました。色はグリーン系で統一し、子どもから大人まで親しみやすい図案としました。保育園・学校をはじめ、各公共施設など村内各所に掲載を予定しております。筑北村のすべての住民が共に健やかに育つことを願い、筑北村民憲章の願いに基づいた「筑北クローバープラン」が家庭、保育園、学校、地域のあらゆる場面や、日々の暮らしの中で、地道に実践されることを提唱いたします。



**幸せはじぶ
「筑北クローバープラン」
ロゴマークができました**

今年度は、子どもの成長に必要な情報や具体的な事例を隔月で掲載していくコーナーを準備しました。第1回目は、「広汎性発達障害」に関する情報コーナーです。

発達障害への理解を深めましょう

子ども支援情報コーナー

広汎性発達障害(PDD)とは

広汎性発達障害(PDD)は、生まれつき脳の機能のアンバランスから生じる障害の総称で「自閉症」「アスペルガー症候群」「特定不能な広汎性発達障害」などがあります。症状は個人差があり、早期支援や対応をすることで症状の軽減を図ることが期待されます。代表的な診断基準となる3つの症状は、以下のとおりです。

①社会性の障害

人への関心が乏しい、視線が合わない、呼んでも振り向かない、関わられることを嫌がる、恥ずかしがるといった対人的な感情表現が未熟 など

②コミュニケーションの障害

身振りのまねをしない、指さしがみられない、言葉の遅れ、オウム返し(言われた言葉と同じ言葉を返す)の時期が長い、独特なイントネーションで話す など

③こだわりと想像力の障害

・特定のものに対する強い興味、執着・・・電車、標識、車の車種、数字、マークなど
・反復的な行動・・・横目で見ると、掌をひらひらさせる、ぴょんぴょん飛び跳ねる など
・変化、変更への抵抗・・・物の位置、道順、手順などが自分の理解や記憶とずれることに対して強い抵抗感を示す など

子どもの発達には個人差があります。同じ年齢でも得意なこと苦手なことがそれぞれ違うので子育てには工夫が必要です。家庭、保育園、学校、地域との連携構築のなかでお子さんの発達に応じた支援をしていきたいと考えています。お子さんの様子で気になることがある場合は、こども支援課、子育て支援センター、住民福祉課へご相談ください。

◆お問い合わせ

こども支援課 TEL67-1161 子育て支援センター TEL22-66-8065
住民福祉課 TEL66-2111

えがおのポケット

昨年度まで、「おひさまだより」や、児童館だよりなどで、お知らせしていた、赤ちゃんとお母さん、未就園児や放課後児童クラブの皆さんとの楽しかった活動の様子や、こども支援課からの情報について今年度から、「えがおのポケット」の中でお知らせしていきます。

「ドラえもん」のポケットのように、次は、どんな笑顔が飛び出すかな?と期待してもらえようようにしていきたい。」と思っています。年度初めの今回は、各施設の指導員のメンバーを紹介します。

放課後児童クラブの「はじまりの会」の時、自己紹介で、自分の名前を言った後、「好きな食べ物」や「好きなスポーツ」などを聞いてみたところ、指導員が予想しているものと全く違うものと言う児童がいました。その意外性がとても楽しかったので、さっそく、指導員の自己紹介に取り入れてみました。

「私の好きな○○」から、どんな指導員かを、想像してみてください。そして、実物は?を確かめ、ぜひ遊びに来てください。指導員一同、楽しい企画を準備しております。

子育て支援センター

村内電話 22-66-8053
携帯090-4161-7800
午前中の遊び場を探している皆さん、遊びに来てください。



・献立を考えること (大橋)
・寝ること、食えること、笑うこと (高附)
・観劇と絵画鑑賞 (森山)

坂北放課後児童館保育施設

自主サークルで午前中利用希望の方は子育て支援センターへご連絡ください。



・TVでサッカー観戦 (柳原)
・折り紙を折ること (山崎)



・ディズニー (花村)
・音楽鑑賞 (山本)
・料理 (市川)

坂井児童館 電話67-3060
木曜の午前中は遊びに来てください。

子育てで心配な事、悩み事など、お気軽にご相談ください。



「縁の下の力持ち」子ども支援総合専門員・子ども支援ソーシャルワーカー 電話67-1020



・プロ野球観戦 (深澤)
・読書とレコード鑑賞 (本田)
・食えること、旅 (和栗)

坂井小学校長紹介



塩原 義郎 先生

Q 出身はどちらですか？
A 塩尻市です。現在は教員住宅での単身赴任生活です。

Q 自己PR

A 最初怖そうな先生と思われるかもしれませんが、実は優しい先生です。子供達を叱らず気長に見守ります。

Q 趣味・特技は？

A 専攻が国語で書道が好きです。(実はスゴイ腕前だそうです)

Q 坂井小学校の第一印象は？

A 静かな学校だと思いました。今まで大きな学校ばかりで、村立の学校は初めてです。今全員の子供達の顔と名前を一生懸命覚えていきます。

いものを食べ歩くのが大好きです。筑北村でおいしいものは…？

① 静かな村ですね！空気も澄んでいてとても気持ちがいいです。
② 村の一員となれて、とても光栄に思います。笑顔を絶やさず頑張りますので、よろしく願います。

坂北小学校



1 年生担任
島津 紀子 先生

① 温泉めぐり・食べ歩き・社交ダンス
② 自然が豊かで、地域の方が温かい
③ 飯田市の山本小学校から来ました。1年生6名と、元氣いっぱいがんばりたいです。よろしく願います。



支援員
太田 結実 先生

① スポーツ。体を動かすのが大好きです。
② 村のみんながとっても仲が良く、すごくいいなあと思いました。
③ 毎日笑顔でがんばります！



音楽・家庭科
中野 節子 先生

① 2歳と5歳の息子と一緒に仮

Q 小さな学校の長所と短所は？
A 長所は教師の目が行き届く所。一人ひとりの個性に合わせて指導を工夫することができま

す。短所は運動面や学習面での競い合いが少ない所。大勢の意見をまとめて力を合わせて作り上げる機会が少ない所です。

Q どんな学校が理想ですか？

A 子供達一人ひとりが楽しく生活できる学校。そして、よくわかる授業をしていきたいと思っています。

Q 筑北村の村民の方々にメッセージをお願いします。

A 子供達に良い所があったら誉め、悪い所は叱って積極的に声をかけていただきたく思います。これからも村全体で子供達を育てていけるようにご協力お願いします。

塩原校長先生お忙しい中、ありがとうございます。私達も協力し一緒に子供達を見守っていききたいと思います。

面ライダーグッズを集めています。

② 風が強くて寒かったです。坂北の子どもたちは歌声がのびのびとしていて、すばらしいなあと思いました。
③ 中学校から小学校に、初めて赴任いたしました。明るいお子さんたちと楽しく頑張っていきたいと思えます。よろしく願います。



3 年生担任
原山 千尋 先生

① 釣り、剣道、日帰りバスツアー
② ゆっくりと時間が流れている感じがして、落ち着きます。
③ 船越英一郎をポッチャリさせた感じの私です。家では愛犬ラブラドル(黒色)のはるのお世話係です。この4月より坂北小学校でお世話になります。よろしく願います。



専科(音楽・家庭)
波場 智美 先生

① 温泉めぐり
② あったか・ほのほのお役に立てるようがんばります。

坂井小学校

新任の先生へのインタビュー

① 趣味・特技は？
② 筑北村の第一印象は？
③ 自己PR！

本城小学校



教頭
小林 栄子 先生

① 山歩き・温泉めぐり
② 引越してきた日に、すぐ「とくら」のお風呂に入りに行きました。広い湯船にゆったり浸って気分は最高！「ごらく」ごらく」と思いました。筑北村は本当にいいところですね。
③ 「笑う角には福来る」笑顔を忘れず、がんばります。



2 年生担任
中野 孝雄 先生

① 釣り・料理・アウトドア
② 豊かな自然に囲まれて、子どもたちも純朴で、こんな筑北村に勤務できるなんて、幸せ！
③ 地域の自然に、人に、ものに根ざした教育をしていきたいと思えます。たくさん地域に出かけますが、よろしく願います。

よろしく願います。



5 年生担任
平井 茂孝 先生

① コンサートへ行ったり、旅行へ行ったりすること。
② とても人が温かいところです。
③ 早く筑北村の方々、自然に慣れるよう坂井の子どもたちとの生活を大切にしていききたいと思えます。



支援員
安藤 克弥 先生

① ドライブ、スポーツ(硬式テニス、バレーボールが特技)
② 自然に囲まれた最高の場所
③ 体を動かすことのおもしろさを、子ども達に伝えていきたいです。よろしく願います。



事務
森 涼子 先生

① 山歩き、スキー、合唱
② やっぱり、いい所だなあ…。
③ 三年前まで麻績に住んでいましたので、坂井は懐かしい所です。せっかくなので、もう少し色々探検してみたいと思います。



5 年生担任
小岩井裕子 先生

① 自然の中で活動する山登りや、散策が好きですが、年齢的に体力がついていきませんか？
② 自然がいっぱい、古い歴史があり、先人の残したものがいっぱいある！子どもを大切にしている。給食がおいしい！
③ 筑北村は初めてで、分からないことばかりですが、自然たんけん、昔探検をいっぱいしたいです。いろいろ教えてください。



1 年生担任
清水 和弘 先生

① テニスなどを動かすことが好きです。
② 自然いっぱい村だなあと思いました。
③ 元氣いっぱい、明るくがんばります。よろしく願います。
① 華道や着付けを習っています。特技は手話通訳です。おしい



ひまわり学級担任
桜木 道子 先生

① マーチングバンド
② 私の住んでいる青木村も寒いですが、坂井も寒いですがね。
③ 元氣で明るい子どもたちにパワーをいただきながら一緒に勉強や遊びをしていきたいです。



支援員
下形 和美 先生

聖南中学校



2 組担任
松本 携子 先生

① 羊の毛を使ったフェルト手芸、里山歩き
② 坂北で生まれて育ちました。やはりいいところですね。生徒たちの挨拶や行動が素晴らしいです。
③ 母校で働かせて頂ける事に感謝しています。できれば少しずつ筑北村を元気にするイベントなどに参加できるようにして地域のお役に立てればと思います。



1 年担任国語
山岡 由紀子 先生

① 手ぬぐい集め、二胡
② 「温かいなあ。」
③ 「温かく」「活気ある」聖南中の生徒たちと過ごす一日一

前任地では、昨年の長野県北部地震で大きな被害を目的の当たりなされたら、当時を振り返り話してくださいました。

「地震直後は、被害の把握、検証に多くの時間がかかりました。道路もいたるところで陥没、崩落していましたし、信号機も柱が曲がったり、折れていました。応急処置に努めました。本格的な復興はこの春からやっ



**新しい駐在さん
インタビュー**

坂井駐在所
飯山市より坂井駐在所に赴任された宮川晃一さんを訪ねました。

日がとても楽しい毎日です。微力ではありますが、よろしくお願いいたします。



3年副担任
入澤 清里 先生

- ②ドライブ、料理、読書、旅行(鎌倉方面はリピーターです)
- 特技は「短所を長所に言い換える」ことです。
- ②「私の実家(須坂)に似ているなあ」と思いました。自然豊か、皆さん温かくてすぐ慣れました。
- ③しょっちゅう外出しているので、見かけたらお声をかけてください！よろしくお願ひします。



1年副担任
牧野 真賢 先生

- ①日曜の夜、明科でフットサルやっています。
- ②夜が静かでとても過ごしやすいです。
- ③よろしくお願ひします。
- ①サイクリングが趣味です。
- ②自然が豊かだ。
- ③よろしくお願ひします。



2年副担任
太田 隆大 先生



3年副担任
遠藤 早苗 先生

- ①いろいろな種類のお風呂に入る。旅行(今行きたいところは北海道です)
- ②穏やかで落ち着いた雰囲気のあるところだなあ。
- ③人と話すことが好きなので、いろいろな人と話ができる。良いなあと思います。社会人1年目、笑顔で頑張ります！

筑北中学校



教頭
薄井 康央 先生

- ①マンドリン演奏、スキー板のワックスがけ。
- ②自然が豊かで、とても落ち付きます。
- ③教頭としてお世話になることになりました。卒業以来の30数年ぶりの中学校です。よろしくお願ひします。
- ①音楽・羊に関すること全て
- ②やさしい気持ちになれる所です。
- ③これからお世話になります。明るく元気ががんばります。



2年1組担任
阿部 孝彰 先生

坂北駐在所
飯田市より坂北駐在所に赴任された石井孝正さんを訪ねました。

飯田市や茅野市に赴任されたこと、中信地区は初の赴任になるとのことです。



と始まったとのこと。今までは東北信を主に赴任されてきているとのこと。筑北村の印象は？

人柄が温かく住みやすいと感じています。いつもニコニコ元気で長寿の村であってほしいです。

趣味は？

アウトドア全般です。じっとしているより動いているほうが好きです。着任して早速村内を回り、アクティブなお仕事をされている中をお邪魔しました。



2年副担任
長倉 基之 先生

- ①ゴルフ、チェス、お手玉4つ挑戦中、手品少々。
- ②空気がおいしく、山々雄大、見晴らし最高。
- ③新しい人との出会いを楽しみにする人です。よろしくお願ひします。



3年副担任
丸山と志江 先生

- ①彫刻を制作すること
- ②周囲を山で囲まれていて落ち着くところ
- ③体は小さいですががんばり屋です。
- ①特にありません。
- ②スロベニアの村にそっくりなこと
- ③まあいい〇〇〇が特徴です。
- ①どこでも寝られること(床でも)
- ②私の実家とよく似ている…！(実家は鬼無里です)
- ③この地域のことをはやく覚えてがんばりたいと思います。



1年1組担任
富井 光和 先生



1年2組担任
和田 良美 先生

趣味は？バイクにのられるのですか？

バイクにも乗りますが、釣りも好きです。読書も好きですがなかなか時間がなくて最近あまり読めません。



筑北村の印象は？

出身の上田に近く気候も似ていますね。山がきれいなのどかな感じがします。

飯田市は迷路のような細い道やわかりにくい道が多かったのですが、こちらは走りやすい道が多いですね。

先日「切通し」に行きました。大きなものでした。別所の立派なお寺「岩殿寺」もありましたね。



保健室
松浦 夏生 先生

- ①スポーツ観戦
- ②のどかですねー
- ③元氣(すぎないように…)そして明るく頑張りたいです。



技術科
橋詰 辰男 先生

- ①音楽、映画、スポーツ
- ②聖高原・聖湖が素敵です。夏は涼しく人はあたたかだと思ひます。
- ③聖湖経由で篠ノ井から通っています。四季折々の風趣を楽しみたいです。



SUN組担任
松崎 伸哉 先生

- ①剣道・買い物
- ②キレイなところ
- ③平成生まれです。
- ①よく眠れること
- ②のどか
- ③教育環境の整備・充実に励みますので、どうぞよろしくお願ひします。



学校事務
小林 理佳 先生

着任後地域を周る中お忙しいなかをお邪魔しました。地域安全の注意点についてお二人にお聞きしました。

ひと声かけて鍵かけて

車の施錠はもちろんですが、ちょっとした外出でも防犯のためご自宅の施錠を心がけてください。

振り込め詐欺防止

この地域ではみなさん助け合って仲良く近所付き合いをされているようです。こんな生活をずっと続けることが犯罪防止につながりますね。おかしいと思ったらまず相談しましょう。

注意一秒事故一生 飲むなら乗らない

ちょっとした不注意から大きな事故につながってしまいます。移動手段が車という方が多いと感じました。車の運転には十分注意して下さい。

飲酒運転もちょっとした距離だから、休んだからはやめましょう。お忙しい中お時間を頂きありがとうございます。村民の安全のためどうぞよろしくお願ひします。

筑北図書館報

みなさん、ゴールデンウィークはどう過ごされましたか。
 今年は寒さのせいで花の便りも遅くなってしまいました。ようやく、春の花も次々と咲き出しにぎやかになり、春が来たのだなと実感します。

お知らせ

筑北図書館の開館時間が変わりました。
 火曜日・日曜日の開館時間が、午前9時からになります。

★★★★★★★★★★《新刊本紹介》★★★★★★★★★★

- | | |
|-----------------|----------------|
| ★ ボツコニアン | 著者：宮部みゆき |
| ☆ 贖罪の奏鳴曲 | 著者：中山七里 |
| ★ 王様ゲーム | 著者：金沢伸明 |
| ☆ 蝸ノ記 | 著者：葉室麟直 木賞受賞作 |
| ★ 共喰い | 著者：田中慎弥 芥川賞受賞作 |
| ☆ からんころん心のお医者さん | 著者：みやらび |
| ★ いまはむかし ～竹取異聞～ | 著者：安澄加奈 |
| ☆ ヴァニティ | 著者：唯川恵 |
| ★ ナミヤ雑貨店の奇跡 | 著者：東野圭吾 |
| ☆ 舟を編む | 著者：三浦しをん |



あそびの本

『いまはむかし ～竹取異聞～』

武官となるのを拒み家出した弥吹と、彼の後を追ってきた幼なじみの朝香が出会ったのは、ある目的のために旅を続けてきた「月守」の少年たち。興味をひかれた弥吹は、彼らと行動をともにするうちに、次第に「かぐや姫」にまつわる壮絶な運命の渦へと巻き込まれていく—
 作者が安曇野市出身の方です。



ようこそ！筑北村へ ④

この地に暮して20年 焼き物 心とかたち

本城（田屋）地区の江間廣さん徳子さん夫妻の工房におじゃました。東京生まれの江間さんは14年間の会社生活を経て、備前で2年間陶芸の勉強をした後、家族5人で20年前に本城の地へやってきました。子どもたちはそれぞれの道へ進み現在は、夫婦二人で暮らしています。



焼成作業に入って、松の薪を焚いている江間さん夫妻

『どんな土でも焼き物になる。省力化、簡略化せずできるだけ古来の方法で取り組む。を信条に作陶をしている。特に土の作り方、焼き方については、土の特性を引き出すために、原始的な方法で取り組んでいる』

4月11日から窯に火が入り、江間さんにとっては最後の仕上げの焼成という作業が始まりました。窯（半地下式穴窯）は16年前に家族総出で、3ヶ月間かけて作ったとのこと。窯の部分は12m煙突の部分が6mあり、実際に見ると本当に夢とロマンを感じられます。11日間焼き続け、千三百度まで温度を上げます。



最後の仕上げは真剣勝負です。横穴から4人で焚く

昨年から凡倶楽部という名前の陶芸教室が開かれています。各地から江間さんの陶芸にあこがれて受講者が訪れています。木曜日から土曜日の午前・午後の部があります。詳しくは「江間廣」のHPをご覧ください。土は備前・上田市の染谷の土と本城の田屋の土を使用しています。最近では地元の土をという事で、染谷と本城の土を多く使用しています。



家で使うご飯碗と湯のみ茶碗を作りたいね

5月初めに窯だしをします。置いた場所、炎の当たり方により仕上がりが異なるとのこと。今から楽しみにしています。

「5月24～28日まで自宅工房にて今回の作品を展示しておりますのでお出かけください。」

各地で個展を開催し、好評を得ている江間さん。ゆったりと土に向かい合い、「焼き物 心とかたち」いつかそのような器をできればと、作陶に励んでいます。



今回の窯だしの作品です。

館報編集後記

館報39号をお届けします。3月11日の災害から1年が過ぎ、原子力発電の危険性が問われている昨今、福井県の大飯原子力発電所の再稼働に向けた調整がはじまり、本場にこれで行くのか？電気が当たり前にある生活に、ここで一歩踏み止まって、考えて見てもよいのではないかと？長野県に隣接する新潟県と静岡県にも原子力発電所はあるという現実、です。

先日TVで紹介されていたオーストリアの『まきストーブ』の映像に、驚きと共感を覚えました。灯油のように各家庭にタンクローリーが一冬のペレット（まきのチップ）を運んでいました。日本・長野県・筑北村には何とたくさんの広葉樹があり、これを未来の資源として考え、ペレット産業で雇用も広がるのではないかと。まきストーブはかなり普及してきているが年齢とともにまき確保に困難な時代がやってくるのも現実です。新年度を迎え、学校統合問題も白紙に戻り、新たな方向へ再考していかなくてはと考える今日この頃です。 やんば